



長いお正月休みが終わり、元気な顔を見せてくれた子どもたち。少しずつ園生活のリズムを取り戻すため、休み明けはゆったりと過ごしながらお正月らしいあそびを楽しみました。お外では凧あげをしました。自分で絵を描いた凧が空に上がると「みてみて!」「あがってる!」と大喜び。お友だちと凧がどこまであがるのか競争してみたり、一緒に走ろう!とペースを合わせて走ったりしました。また、室内ではコマ回しやカルタも楽しんでいます。コマを逆さまにして回してみたり、どっちがコマを長く回せるか比べっこして楽しむ姿も見られました。



《グループみんなであそびましょ》



久しぶりのホール日。みんなで楽しめる新しいあそびを考えました。たんぼぼさんから借りたトンネルとハードル、ゆりさんの卒園記念で頂いたくねくね道を使ったりリレーでは、ルールを覚えるところから大変でした。繰り返す中で、初めはひとりで行けなかったすみれさん・さくらさんもお相手さんがいなくてもゴールできるようになり「もっかいしたい!」とすっかり気に入ってくれました。当たっても痛くない素材の雪玉を使った雪合戦では、相手の陣地に雪玉を多く入れたほうが勝ち。このゲームでは小さいお友だちが大きいお友だちに勝つ経験が出来たり、室内でも発散することが出来てこちらにも気に入ってくれました。お部屋では、入口にゆりさんが中心になって年賀の挨拶や今年の干支のへびを飾りました。ゆりさんのしているあそびをのぞき込んで、「わたしもつくりたい!」「ゆきだるまもかざっていい?」と言って作品を完成させ、お部屋だけでなく階段にも飾って楽しんでいます。どうぶつさんやさかなさんのお部屋ものぞいて見ては、「あれしたい!」「これしたい!」と、子どもたちの好奇心はことりグループのお部屋だけにとどまりません。2月も「やってみたい!」と、ワクワクする気持ちで活動出来るように、子どもたちからアイデアをもらいながらみんなで楽しめるあそびを広げていきます。そして、す2のお友だちの交流も進み、給食の交流が始まります。まだまだドキドキでいっぱいのです2のお友だちなので、関わり方やお手伝いの仕方を伝えながら、仲を深めて行きたいと思います。



ゆりさんは、小学校に向けて少しずつ準備を始めていきます。すみれさん、さくらさん、ばらさんが給食を食べているときには、ホールで歌や楽器を使った合奏の練習、集団遊びなどを楽しみ、その後ベット運びをしてから給食の準備を始めることで、小学校の給食の時間に合わせ食事の時間をずらして行きます。また、お昼の時間にはお相手さんへのプレゼント作りを頑張っています。「ないしょにしてよろこんでもらおうね!」と言ってこっそり作っているの、おわかれ会の日まで内緒にしてください。実は、すみれさん・さくらさん・ばらさんからもゆりさんへのプレゼントを作っています。それぞれのお相手さんが喜んでくれるようにプレゼント作りをしている子どもたちの表情から、これまで一緒に過ごしてきたお相手さんとの思い出を感じ取ることが出来、暖かい気持ちにさせてもらっています。少しずつ少しずつ、新しいステージへとステップを踏み始めている子どもたちです。

